

こんにちは。船橋市長の松戸徹(まつどとおる)です。

新学期が始まりました。いつもなら学校がはじまり、わくわくしながら楽しい毎日を過ごしている時期ですが、「新型コロナウイルス感染症」を広げないために、学校のお休みが続いています。友だちにも会えず、家で長い時間を過ごさなければならなくなり、とても残念な気持ちでいることと思います。

<健康そうに見えても感せんしていることがあります>

今、日本では、新型コロナウイルス感染症に関する「緊急事態宣言(きんきゅうじたいせんげん)」が出されています。いつもより人に会う機会を8割減らすようにお願いされています。

なぜ、なるべく外に出ないようにしなければいけないのか、それは、元気で健康そうに見えていても、実は新型コロナウイルスに感せんしている人がいるかもしれないからです。

<市が確認したデータでは、約28%に症状がなかった>

3月に市の施設で集団感せんが起こったため、施設を利用している人、働いている人やその家族の人たちを検査しました。熱やせきもなく、元気な人も検査をしました。その結果、新型コロナウイルス感染症だと分かった人のうち、28.1%の人が元気な人でした。症状が全くないけれど感せんしている人がいることが分かったのです。外国でも同じような報告が確認されています。

<みんなの行動が、大切な家族、友だち、みんなを守る>

元気なみんなが家でじっとしていなければならないのは、とてもつまらないことだと思います。

でも、健康だと思える人から知らないうちに感せんしてしまうことや、気付かないままだれかを感せんさせてしまう可能性があります。だからこそ今、人と会わないようにしなければなりません。

早く学校に行ったり、友達と自由に遊んだりしたいですね。そのためにも、みんなが頑張ってくれることが大切です。

お医者さんをはじめ、たくさんの人たちが命を守るために新型コロナウイルス感染症と戦っています。その人たちを応援するためにも、みんなの力が必要です。

大切な家族、友だち、自分自身を新型コロナウイルス感染症から守るために、みんなで心をつなげて、このたいへんな時期を乗り越えていきましょう。